



鮮展の特選發表

東京五、西洋畫六、四君子一
書四、計十六點の展覧會

「鮮展」の特選發表は、昨日（二十二日）午後二時、本館大ホールで開かれた。この日は、東京五、西洋畫六、四君子一、書四、計十六點の展覧會が開かれた。この日は、東京五、西洋畫六、四君子一、書四、計十六點の展覧會が開かれた。

榮光に浴した人々

だが、この特選に選ばれたのは、東京五、西洋畫六、四君子一、書四、計十六點の展覧會が開かれた。この日は、東京五、西洋畫六、四君子一、書四、計十六點の展覧會が開かれた。

井手金治氏

井手金治氏は、東京五、西洋畫六、四君子一、書四、計十六點の展覧會が開かれた。この日は、東京五、西洋畫六、四君子一、書四、計十六點の展覧會が開かれた。

土井彰女史

土井彰女史は、東京五、西洋畫六、四君子一、書四、計十六點の展覧會が開かれた。この日は、東京五、西洋畫六、四君子一、書四、計十六點の展覧會が開かれた。

特選

各都府十六點

東京五	西洋畫六	四君子一	書四
東京五	西洋畫六	四君子一	書四
東京五	西洋畫六	四君子一	書四
東京五	西洋畫六	四君子一	書四

朝博の開會

旬日後に迫る
旗提灯行列等
開會當日を飾る

七十名の交

通達

頻發する盗難

被害者の不安が原因
中村警務主任談

嬰兒を壓殺

三十三名は救はる

三十三名は

まだ行方不明

堂々たる陣容

高橋投手をはじめ

書と畫

講演會

反物の取込

詐欺

枕をならべた

不運な常連

作印本位

伸びる作品

浮浪者に

豫防注射

漢銀支店

焼失す

交通事故

二七号

特選

各都府十六點

東京五	西洋畫六	四君子一	書四
東京五	西洋畫六	四君子一	書四
東京五	西洋畫六	四君子一	書四
東京五	西洋畫六	四君子一	書四

作印本位

伸びる作品

長尾山氏の講演

浮浪者に

豫防注射

本町管内で

漢銀支店

焼失す

金庫は無事

枕をならべた

不運な常連

特選組の入れかへ

作印本位

伸びる作品

長尾山氏の講演

浮浪者に

豫防注射

本町管内で

漢銀支店

焼失す

金庫は無事

書と畫

講演會

主権 京城日報社

反物の取込

詐欺

詐欺

枕をならべた

不運な常連

特選組の入れかへ

作印本位

伸びる作品

長尾山氏の講演

浮浪者に

豫防注射

本町管内で

漢銀支店

焼失す

金庫は無事

交通事故

二七号

二七号

朝博の開會

旬日後に迫る

旗提灯行列等

俠艶奇劍

雨乞ひ (6)
 夜になつても、燈の金網が輝し
 として使いたる江戸市民は、
 の大川に舟に乗り出て来る。
 川舟は燈籠で照る有様である
 どりては、計量船の有様
 平山 蘆江 岡
 藤島 一虎 作
 竹中 英太郎 書
 考へるであつた。
 「宗匠一雨明日の雪で新に
 降るが、あつた事は、一雨
 首を擧げても、私に絶望の
 隙は、あるのだから、雪か、必
 然だりませう、それより、宗
 匠一雨の雪が、しつとあめ

多く、その罪を誣つて、小
 船形を築り隠してゐるのは
 向と違ふであつた。

なる暇、大蔵の御座るな 無二
ばこそを尋み置た。この人では
の、きなくては苦しみたから
と云ふ(笑聲)
「何で眠るな」
明臣の件は大蔵表へ御座せま
か御覧なさいませ、皇の怒り
ごとくても愚痴人の腹はほ
日も天候過ぎるやうにしかけ

も、大蔵明日、龍岡には朝
當て力を入れたりますよ」
ねえ笑聲

「拙いには先生がこんな坂をな
ス思惟がまた暗りと解せません
が……」
「お前にもありません」
「聞いて云ふなら、私の世話にな

「宗匠、留へあがつて見ませうか
つたとなれば、一躍無雙の名が
振れませうぞへへ……」

御座りますがな」
 地位はしてゐるものの、矢張り
 はひねもつた。あつた。
 一瞬、なかつた張合の自分さう」
 はずです。よ。」
 「愚直の言と解かるのですか」
 「左様、取に拘があつて見ませ

[illegible][illegible]

京城日報

頁二十共夕報紙本
東京 丸の内 丸の内
電話 三三三三 三三三三
印刷 丸の内 丸の内

本日之東京

九月一日號

鶏の研究

九月號 出来 一年五五五五
九月號 出来 一年五五五五
九月號 出来 一年五五五五
九月號 出来 一年五五五五
九月號 出来 一年五五五五
九月號 出来 一年五五五五
九月號 出来 一年五五五五
九月號 出来 一年五五五五
九月號 出来 一年五五五五
九月號 出来 一年五五五五

九月號 出来 一年五五五五
九月號 出来 一年五五五五
九月號 出来 一年五五五五
九月號 出来 一年五五五五
九月號 出来 一年五五五五
九月號 出来 一年五五五五
九月號 出来 一年五五五五
九月號 出来 一年五五五五
九月號 出来 一年五五五五
九月號 出来 一年五五五五

爛熟文明の反抗 増田 義一
東京市民に訴ふ 賀川 豊彦
鐘紡の後社長は誰? 賀川 豊彦
無一物大枕問屋 賀川 豊彦
國幣貸借改善策 賀川 豊彦
余前茶後茶 賀川 豊彦
海上風雲 賀川 豊彦
課長となるのに 何年かかるか
一割内外有力株 賀川 豊彦
銀行重役肩書番附 賀川 豊彦
岩崎久彌男と語る 賀川 豊彦
ガス調停決裂の真相 賀川 豊彦
仙石貢氏 賀川 豊彦
浪人の心境 賀川 豊彦
生命保険の良否鑑定の新職業 賀川 豊彦
新興工業セロファン 賀川 豊彦
日本はなぜ仕事が煩い 賀川 豊彦
西武強健觸手 賀川 豊彦
懸賞集 賀川 豊彦
懸賞集 賀川 豊彦
懸賞集 賀川 豊彦
懸賞集 賀川 豊彦
懸賞集 賀川 豊彦
懸賞集 賀川 豊彦
懸賞集 賀川 豊彦
懸賞集 賀川 豊彦
懸賞集 賀川 豊彦
懸賞集 賀川 豊彦

資本金57,500,000圓
積立金63,800,000圓

第一銀行 支店 東京

新井新藏商店

交流化時代来る!

サイモトロン

マツダランプ製造元
東京電機株式会社
東京市豊島区豊島

子供の科学 九月特輯

宇宙探検 見海物語 太陽の身体 天の星の環 土星の環 木星の環 火星の環 金星の環 地球の環 月の環 太陽の環 宇宙の環

農工用諸機械

品約特る主

忽那機械販売部

新フォードを駆りて

海に山に

乗心地の良い新フォードで海邊へ行けば、涼風と青波とが笑顔で迎えて呉れます。

満洲を新フォードで山を訪れますと、清澄な空気と緑の樹蔭とが優しく待ち侘びて居ます。

夏の楽しさは新フォードに依つて倍加されます。

新フォード
フォードアセタン型(四座席)
定価 金貳千六百貳拾圓(京城渡)
(前後バンパー、整備車輪、タイヤを含む)

山口銀行 支店 大阪市

東洋ホテル

新開業 和洋室完備
茶代廉正 顧客本位
経営主 篠田 東一
大連市伊勢町三六
電話 七二一九三番

横濱 日本フォード自動車株式会社 子安

創立三週年記念

學生大募集

今期入學生に限り
特に學費を二割引す

（九月一日開始）

- 斯界の權威・滿洲最古の自動車學校
- 卒業生を出す事・卅五回 其の數實に五百餘名
- 卒業生の成績・斯界第一

年月	受驗生	合格者	落伍者	就職者
六月	三十一名	二十八名	三名	二十名
七月	廿七名	廿七名	二名	二十名

- 合格者常に九割以上
- 免許證を得る迄責任教育
- 練習自動車約十臺
- 本校獨特活動寫眞教育
- 就職容易・確實紹介
- 教師は斯界老練の士揃ひ七名

大連市北大山通

日華自動車學校

▲白○油十一圓四十錢、胡麻十一圓三十錢、見當に市況強以合

[illegible]

慢性胃腸病に苦む人よ

是非ともアイフを服用せられよ

慢性胃腸病は人目にはさ程大病らしく見ぬも何しろ長い間胃腸の故障を捨て置きたるため其の機能をすつかり損傷せしめ内壁には恐ろしき疵やたゞれを生じ少しの刺激にても直ちに痛みを覺

●食慾進まず胸先つかへ嘔つきげつふ出で

●常に下痢や軟便にて便には粘液膿汁を混じ

●腹はり放屁多く出でゴロゴロと鳴り下腹痛み

●滋養物を食するも身につかず身體益々衰弱し

●元氣衰へ顔色悪く神経過敏にて氣短となり

●肺炎肋膜炎に故障を起し熱出で夜眠られず

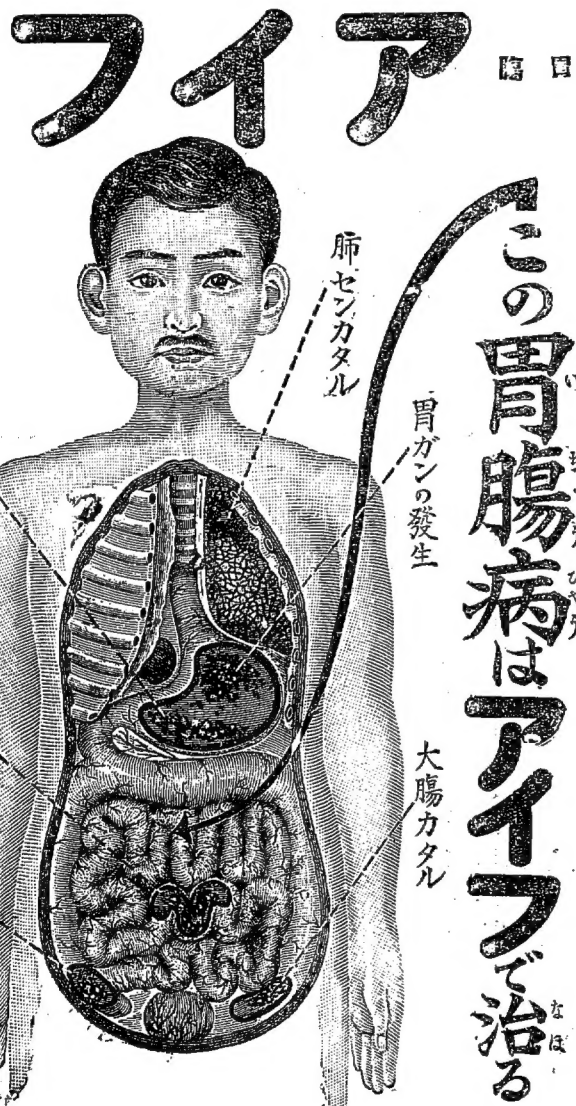
●少しく飲酒や不消化物を食するも靨面下痢し

●重症にて痛み甚しく便に血液膿汁を混じ胃

●癌又は腸結核等の疑ひある危険症には是非

●アイフを服用して根本的治療せられよ

●アイフは胃腸病に對し最も親切に調劑せる良藥にして其主藥は加答兒の原因たる腸胃内壁の爛れて居る部分に附着して創面に薄皮を張り炎症を鎮め粘膜を強壯にし粘液の分泌を減じ大腸に於ては硫化水素と化合して硫化蒼鉛となるから自然と胃腸の弛緩を引しめ蠕動を



制し下痢を止め痛みを鎮靜する特効がある。故に胃腸病者は此のアイフを内服すれば胃腸を健全にし食慾を進め血色を良くし營養の吸収を佳良にするから從つて體重を著るしく増加し服用後目に見えて健康を回復し随分の重症でも必と満足なる大効果を得べし。

アイフの主治療効

急性胃加答兒、慢性胃加答兒、胃酸過多症、胃擴張、胃アトニー症、胃液缺乏症、胃下垂症、胃潰瘍、胃癌、急性腸加答兒、慢性腸加答兒、大腸加答兒、粘液性下痢、神経性下痢、腸結核、腸潰瘍、下痢性盲腸炎、下痢性腹膜炎、食傷り、水傷り、冷腹より起る腸胃諸症に用ふれば下痢を制し、腹内を整え、食慾を進め、體重を増加するの効あり。

大坂市東區清水谷西之町 三五五 發賣本舖 順和公司

店	理	代	地	各
京都府南大門通り	新井大藥房			
京都府本町四丁目	木村眞三郎			
京都府本町二丁目	山岸天佑堂			
平壤府大和町	森田章藥堂			
京畿線新幕驛	下川文助			
威南端川	丸子回生堂			
釜山府南天町二丁目	大黒南海堂			
釜山府南天町二丁目	藤田大藥房			
馬山府都町	石見屋藥店			
群山府大和町	神林藥房			
大邱府元町	町田回春堂			
大邱府東城町	鈴木藥局			
元山府本町	池田藥舖			
同	石田藥舖			
木浦府福山町	木下藥店			
新義州	新義州藥局			

【七】江見水陸

更に悲憤な時後を遂げた當時の
文士中、北村適谷は首を刎つて死
。大正、昭和のものでよいわ

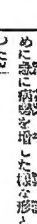
名島 榮

せる力がある。押されても押さ
てもそれ以上凹まない地盤を持
てゐる。彼の詩は生きてゐる生

山の翠を踏み

[illegible]

一、總計

[illegible]

九月下旬詳細は追って発表

主催 京城日報社

是は應し生活に於て歌ふしない。彼
 は勞苦に耽れて肩パットの襪で
 詩を書き續ける。彼は左腕に泣い
 つゝある。泣きながら詩を書き續け
 る。
 今のヨムニ・ユル・ホアの詩は藍
 花の如き。無常時なる魔障の境
 の塵埃に際り易。彼の堅固な素
 樸の病氣の毒草の世にもよくそれ
 は含まれてゐる。

忍辱のすべての存在へ
 同時に懐疑の根柱にあらはれ
 記すは今個體の一日
 生活は燃えたがイナイ・イ
 生はは燃えたがイナイ・イ
 一日の生存は一日の革命の

六月の縁科
 民本 兵五
 吾輩の下に在る種々奇矯なる
 や物語の影を擧げて地上へあ
 るべきものゝ如く示す
 ゆるめぬい團體を啓す
 日と優美し合つては
 目と光に光の潤い影を

詩壇

[illegible]

だといふ

[illegible]

くるあを展鮮

鎖國主義の弊

居住制限や四君子は 進歩を阻むもの

▲鎖國主義は、その本質からいって、進歩を阻むものである。鎖國主義者は、外国の文化や技術を受け入れず、自国の古い制度や習慣を守りたい。これは、進歩の道を閉ざすことである。

▲居住制限は、進歩の足を引っ張る。特定の階級や職業の人だけが、特定の地域に住むことを許す。これによって、新しい思想や技術の伝播が妨げられる。

▲四君子（儒教、道教、佛教、道教）は、進歩の敵。彼らは、古い道徳観念を堅持し、社会の改革を阻む。彼らの権威は、進歩の道を閉ざす。

油断ならぬ

府内の傳染病 日々の新患に 府當局でも憂慮

▲府内では、毎日に新しい傳染病患者が報告されている。府當局は、この状況を非常に憂慮している。特に、赤痢や傷寒などの病気が流行している。

▲油断はならない。市民は、手洗いや消毒を怠らな。また、生水を飲むのを控える。府當局は、予防接種の勧誘もしている。

眞性十九名

大阪の虎疫猛烈 更に續發の模様

▲大阪府内では、虎疫（狂犬病）の患者が十九名確認された。これは、非常に危険な状況である。患者は、咬傷を受けた人々である。

▲更に續發の模様。大阪府は、狂犬病の予防接種を積極的に推進している。市民は、積極的に接種を受けるべきである。

廿年間の

生きた歴史 朝博の援助を 小村次官が前座

▲朝博（昭和博覧会）の開催に、小村次官が前座を務めた。これは、朝博の歴史を振り返る機会である。

▲生きた歴史。朝博は、日本の発展と進歩を展示する場である。市民は、朝博を通じて、日本の未来を展望できる。

油断ならぬ

走馬の形花マイヤー 短距離のヨナト、園庭のホッパ

▲走馬（競馬）の形花マイヤーは、短距離のヨナト（優勝者）となった。これは、園庭（競馬場）での素晴らしいパフォーマンスである。

▲油断ならぬ。競馬は、危険なスポーツである。観客は、安全対策を厳格に守るべきである。

戦ひを前に



戦ひを前に 下龍中車

空の旅の店始め

自動車よりも乗心地よい フォツカー旅客機

▲空の旅の店（航空旅行代理店）が、乗心地よいフォツカー旅客機を導入した。これは、航空旅行の利便性を高めるための取り組みである。

▲自動車よりも乗心地よい。フォツカー旅客機は、快適な機内設備と安全な飛行性能を備えている。

府民挙つて

動物愛護の日 虐待防止會が 朝博會期中に

▲府民挙つて動物愛護の日。虐待防止會は、朝博會期中に動物愛護のキャンペーンを実施する。

▲動物愛護の日。市民は、動物を大切に扱い、虐待を防止するべきである。

水泳場荒し

捕はる 京の隅々で

▲水泳場が荒れ放題。京の隅々で、水泳場の設備が壊れたり、ゴミが散らかっていたりする。これは、市民の健康と安全を脅かしている。

▲捕はる。自治体は、水泳場の設備を点検し、ゴミを回収する必要がある。

五月を

全半焼 火災の被害 火災の被害

▲五月を全半焼。火災の被害は、五月に集中している。これは、火災の危険性を示している。

▲火災の被害。市民は、火災予防対策を厳格に守るべきである。

口論の末

突刺す 暴行の末

▲口論の末、突刺す。暴行の末、突刺す。これは、暴力犯罪の危険性を示している。

▲突刺す。市民は、暴力犯罪を防止するために、適切な対応をする必要がある。

卓球選手

卓球選手 卓球選手

▲卓球選手。卓球選手は、卓球の競技に専念している。これは、卓球の発展に貢献している。

▲卓球選手。市民は、卓球選手の活躍を応援するべきである。

長島弘

長島弘 長島弘

▲長島弘。長島弘は、長島弘の活動に専念している。これは、長島弘の発展に貢献している。

▲長島弘。市民は、長島弘の活躍を応援するべきである。

謝類焼御見舞

謝類焼御見舞 謝類焼御見舞

▲謝類焼御見舞。謝類焼御見舞は、謝類焼御見舞の活動に専念している。これは、謝類焼御見舞の発展に貢献している。

▲謝類焼御見舞。市民は、謝類焼御見舞の活躍を応援するべきである。

電機學校

電機學校 電機學校

▲電機學校。電機學校は、電機の技術者を養成している。これは、電機の発展に貢献している。

▲電機學校。市民は、電機學校の活躍を応援するべきである。

卓球選手

卓球選手 卓球選手

▲卓球選手。卓球選手は、卓球の競技に専念している。これは、卓球の発展に貢献している。

▲卓球選手。市民は、卓球選手の活躍を応援するべきである。

長島弘

長島弘 長島弘

▲長島弘。長島弘は、長島弘の活動に専念している。これは、長島弘の発展に貢献している。

▲長島弘。市民は、長島弘の活躍を応援するべきである。

靴文化夜具入

靴文化夜具入 靴文化夜具入

▲靴文化夜具入。靴文化夜具入は、靴文化の発展に貢献している。これは、靴文化の発展に貢献している。

▲靴文化夜具入。市民は、靴文化の発展を応援するべきである。

電機學校

電機學校 電機學校

▲電機學校。電機學校は、電機の技術者を養成している。これは、電機の発展に貢献している。

▲電機學校。市民は、電機學校の活躍を応援するべきである。

卓球選手

卓球選手 卓球選手

▲卓球選手。卓球選手は、卓球の競技に専念している。これは、卓球の発展に貢献している。

▲卓球選手。市民は、卓球選手の活躍を応援するべきである。

長島弘

長島弘 長島弘

▲長島弘。長島弘は、長島弘の活動に専念している。これは、長島弘の発展に貢献している。

▲長島弘。市民は、長島弘の活躍を応援するべきである。

謝類焼御見舞

謝類焼御見舞 謝類焼御見舞

▲謝類焼御見舞。謝類焼御見舞は、謝類焼御見舞の活動に専念している。これは、謝類焼御見舞の発展に貢献している。

▲謝類焼御見舞。市民は、謝類焼御見舞の活躍を応援するべきである。

電機學校

電機學校 電機學校

▲電機學校。電機學校は、電機の技術者を養成している。これは、電機の発展に貢献している。

▲電機學校。市民は、電機學校の活躍を応援するべきである。

卓球選手

卓球選手 卓球選手

▲卓球選手。卓球選手は、卓球の競技に専念している。これは、卓球の発展に貢献している。

▲卓球選手。市民は、卓球選手の活躍を応援するべきである。

長島弘

長島弘 長島弘

▲長島弘。長島弘は、長島弘の活動に専念している。これは、長島弘の発展に貢献している。

▲長島弘。市民は、長島弘の活躍を応援するべきである。

「酒肴は、お膳に置くとさへ、
下がでて来たのよ」
「ねえ、一寸、御父様さんどう
かなさんでござい」
「えと、あの京、親殿にお呼びに
なつたのよ。いざいざとでも行し
て」
「臨、臨うとするのを、下女は
斷ききやうにして、與金湯を
して」
「親殿……どうなつたん
だらう、本下」
「酒肴はいく／＼不安になつて
お氣の毒なう」

「僕、我にかになつたんだわ
きつと、一目お目くらりたの
だけれど、斷つた斷つたわ」
「御金湯、おしなさいでござい
れなかつた」
「行かう、行かう」
「勝手おしなさい」
「さやう行つてしまは」
「……」
「下女が出たさ」
「お客さんには、臨殿にて、
きないなうでせうから、とちも
お氣の毒なう」

[illegible]

四分目二尋
二間
四拾錢
命長五圓
網工場
即小賣共定伯唐
表裝は

[illegible]